

Course number		U-LAS06 20005 LJ41					
Course title (and course title in English)	家族と法 Family and Law			Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Law Professor,WADA KATSUYUKI		
Group	Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Jurisprudence, Politics and Economics(Issues)		
Language of instruction	Japanese		Old group	Group A		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters	2024・First semester	
Days and periods	Wed.3		Target year	All students		Eligible students	For all majors

家族と法(2)

- | | |
|-----|--------------------|
| 1 0 | 親族間の扶養、成年後見、親族法まとめ |
| 1 1 | 相続制度の概要・相続の意義 |
| 1 2 | 相続の効力 |
| 1 3 | 遺言の種類と効力 |
| 1 4 | 遺言と遺留分、相続法まとめ |

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

定期試験による。

【評価基準】＊平成26年度以前のカリキュラムの適用学生

到達目標について以下の評価基準に基づき評価する。

80～100点：目標を十分に達成しており、優れている。

70～79点：目標について標準的な達成度を示している。

60～69点：目標につき最低限の水準を満たすにとどまる。

0～59点：目標について最低限の水準を満たしておらず、さらに学習が必要である。

【評価基準】＊平成27年度以降のカリキュラムの適用学生

到達目標について以下の評価基準に基づき評価する。

96～100点：目標を十分に達成しており、とくに優れている。

85～95点：目標を十分に達成しており、優れている。

75～84点：目標について良好な達成度を示している。

65～74点：目標について標準的な達成度を示している。

60～64点：目標につき最低限の水準を満たすにとどまる。

0～59点：目標について最低限の水準を満たしておらず、さらに学習が必要である。

[Textbooks]

Instructed during class

授業で使用するレジュメは、KULASISで掲載します。各自プリントアウトして、持参すること。

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中に予め読むよう指示された文献や判例・裁判例は、必ず読んでおくこと。

また、授業で扱った法律条文は予習・復習時に必ず自分で確認しておくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

デイリー六法（三省堂）またはポケット六法（有斐閣）のいずれかの最新版を購入し、授業の際に必ず持参すること。